

令和6年度 中部厚生センター運営協議会 議事録（要旨）

日時：令和6年10月23日(水)14:00～15:50

場所：上市町保健福祉総合センター2階研修室

1 開 会

委員25名のうち、本人18名、代理3名の合計21名出席

2 挨 拶

富山県 守田厚生部次長

3 委員の紹介

委員の改正及び令和8年6月末日までの任期を案内

4 議 事

中部厚生センターの事業について、配付資料に基づき説明

- ① 厚生センターの事業概要について
- ② 厚生センターの災害支援活動について

5 質疑応答

○インフルエンザの定点報告数について

【委 員】

インフルエンザの定点把握対象感染発生状況について、令和4年は11件しかなかったが、令和5年は2124件となり、大きく異なっている。この数字についてどう考えたらよいか。

【事務局】

新型コロナの発生で令和2年から令和4年のシーズンは、ほぼインフルエンザが発生しなかった。しかし、令和4年から令和5年にかけて、再度インフルエンザの発生が始まり、増えている。

【委 員】

インフルエンザについて、今シーズンはどのように予測されているか。

【事務局】

新型コロナ前の流行がみられていることを考えると、今年の冬もインフルエンザが発生するのではないかと考えるのが妥当。

○骨髄提供希望者登録推進事業について

【委 員】

骨髄バンクの登録者数が令和4年度は2人、令和5年度は0人となっているが、富山県内、全国の状況はどうか。

【事務局】

骨髄バンクの登録者数の集計については、住所地ではなく、開催地で集計をしている関係上、数が少なくなっている。令和5年度の新規登録件数は県内で479件、日本全国では、3万7112件であった。県内、そして日本全国ともに、コロナで激減したが、それが回復基調にあるという状態。

○感染症について

【委員】

子どもの手足口病の流行がみられると報道がある。手足口病についてワクチン等はないのか。

【事務局】

手足口病のワクチンはない。管内数か所の保育所で持続的な感染がみられ、管内では1週間に定点当たり20以上という高い数字を示しているところ。標準予防策として、うがいや手洗い等の対策となる。

○ヤングケアラーについて

【委員】

ヤングケアラーについて問題になっているが、管内の実態は把握されているのか。また、その対策としてどのようなことをされているのか。

【事務局】

ヤングケアラーだけを対象にした事業は進めていない。厚生センターは市町村など様々な機関とがん対策や在宅介護も推進する立場であり、その中でヤンケラー支援についても進めていきたいと考えている。

6 閉 会